

那珂市予算

問 財政課財政グループ ☎ 298-1111 (内線522)

一般会計 歳入

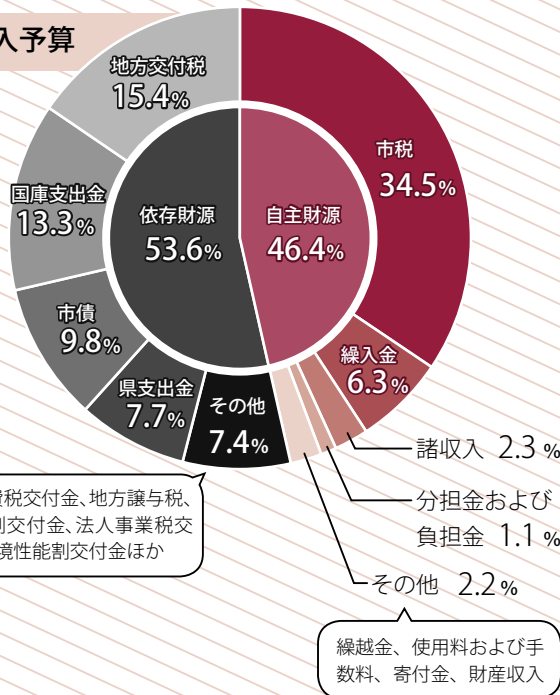
令和2年度予算額

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和元年度	増減率
自主財源	9,651,196	9,226,434	4.6%
市税	7,176,976	7,134,945	0.6%
繰入金	1,305,502	915,702	42.6%
諸収入	484,118	397,462	21.8%
分担金および負担金	225,889	303,945	△25.7%
繰越金	250,000	250,000	0.0%
使用料および手数料	158,966	173,071	△8.1%
寄付金	40,002	40,002	0.0%
財産収入	9,743	11,307	△13.8%
依存財源	11,148,804	10,273,566	8.5%
地方交付税	3,200,200	3,200,200	0.0%
国庫支出金	2,756,773	2,301,727	19.8%
市債	2,029,939	1,620,546	25.3%
県支出金	1,604,163	1,769,002	△9.3%
地方消費税交付金	1,106,882	933,280	18.6%
地方譲与税	275,442	269,400	2.2%
地方特例交付金	57,373	55,448	3.5%
法人事業税交付金	31,808	0	皆増
環境性能割交付金	30,298	0	皆増
自動車取得税交付金	0	49,981	皆減
その他※	55,926	73,982	△24.4%
合計	20,800,000	19,500,000	6.7%

※配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金、ゴルフ場利用税交付金

歳入予算



予算の概要

歳入では、収入の根幹となる市税について増額と見込まれます。歳出では、市道の改良・補修、市街化区域の整備などの社会基盤整備や「可能性への挑戦 ー那珂ビジョンー」に位置付けた事業の推進、小中学校の施設整備など教育環境の改善を図る一方で、増加の一途をたどっている扶助費など厳しい財政状況を見据えた中で、徹底した経費の節減と事務事業の見直しを進め、財源の効率的な配分に努めました。

令和2年度会計別予算額

(単位：千円)

会計名	令和2年度	令和元年度	増減率
一般会計	20,800,000	19,500,000	6.7%
特別会計	10,552,700	14,244,900	△25.9%
国民健康保険(事業勘定)	5,160,000	5,700,000	△9.5%
下水道事業	0	2,150,000	皆減※
公園墓地事業	12,700	12,900	△1.6%
農業集落排水整備事業	0	1,128,000	皆減※
介護保険(保険事業勘定)	4,700,000	4,603,000	2.1%
後期高齢者医療	680,000	651,000	4.5%
合計	31,352,700	33,744,900	△7.1%

※令和2年4月1日から企業会計に移行

水道事業

企業会計を導入し、独立採算で運営

今年度の主な事業として、木崎浄水場の更新工事、後台浄水場地下水系改良工事、新設配水管布設工事、老朽管更新工事、消火栓設置工事などを行う予定であり、さらなる施設の維持管理の強化を図り、水道水の安定供給に努めます。

令和2年度水道事業会計予算額

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和元年度	増減率	
収益的収支	収入	1,177,078	1,175,739	0.1%
	支出	1,127,219	1,098,678	2.6%
資本的収支	収入	1,202,520	817,570	47.1%
	支出	1,667,907	1,221,348	36.6%

下水道事業

今年度から企業会計を導入し、独立採算で運営

今年度の主な事業として、額田・後台西・戸多・菅谷地区において、公共下水道の管路布設工事などを行う予定であり、河川・水路などの水質改善と生活環境の向上に努めます。

令和2年度下水道事業会計予算額
(単位：千円)

区分	令和2年度	
収益的収支	収入	2,014,917
	支出	1,757,625
資本的収支	収入	1,179,069
	支出	1,952,703

歳入

県支出金 (単位：千円)

主な費目	予算額	増減率
民間保育所児童運営費負担金	283,151	59.0%
障害福祉サービス給付事業負担金	247,500	10.4%
医療福祉医療費負担金	148,201	0.0%

市債 (単位：千円)

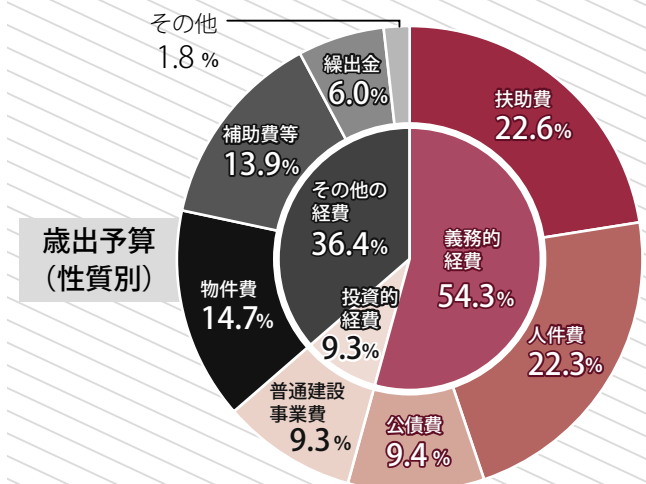
主な費目	予算額	増減率
防災行政無線デジタル化事業債	337,800	△ 8.1%
瓜連体育館大規模改修事業債	137,200	皆増
下菅谷地区まちづくり市道整備事業債	107,900	14.2%

歳出

令和2年度予算額 (性質別) (単位：千円)

区分	令和2年度	令和元年度	増減率
義務的経費	11,290,744	10,175,825	11.0%
扶助費	4,703,168	4,262,504	10.3%
人件費	4,640,057	4,113,596	12.8%
公債費	1,947,519	1,799,725	8.2%
投資的経費	1,936,170	1,366,432	41.7%
普通建設事業費	1,936,166	1,366,422	41.7%
補助事業費	502,401	372,818	34.8%
単独事業費	1,433,765	993,604	44.3%
災害復旧事業費	4	10	△ 60.0%
その他の経費	7,573,086	7,957,743	△ 4.8%
物件費	3,061,925	3,549,121	△ 13.7%
補助費等	2,880,894	1,986,328	45.0%
繰出金	1,256,076	2,068,694	△ 39.3%
その他※	374,191	353,600	5.8%
合計	20,800,000	19,500,000	6.7%

※維持補修費、積立金、投資および出資、貸付金、予備費



歳入

市税 (単位：千円)

主な費目	予算額	増減率
市民税	3,010,837	0.4%
固定資産税	3,306,005	1.1%

地方交付税 (単位：千円)

主な費目	予算額	増減率
普通地方交付税	3,000,000	0.0%
特別地方交付税	200,000	0.0%

国庫支出金 (単位：千円)

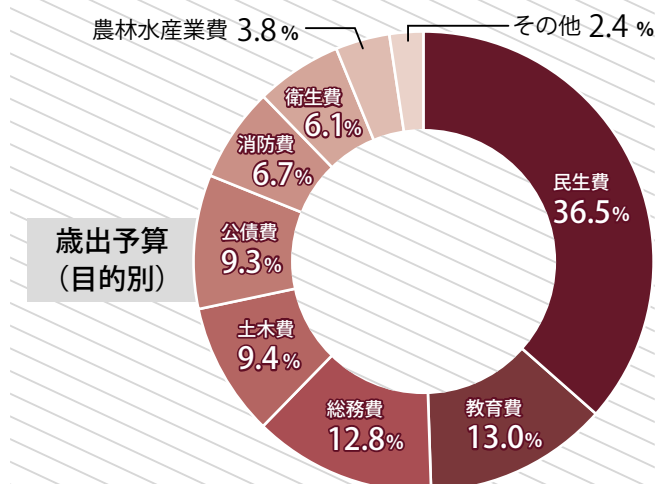
主な費目	予算額	増減率
民間保育所児童運営費負担金	570,022	70.6%
障害福祉サービス給付事業費負担金	495,000	10.4%
生活保護費負担金	404,941	9.0%

歳出

令和2年度予算額 (目的別) (単位：千円)

区分	令和2年度	令和元年度	増減率
民生費	7,594,728	7,079,002	7.3%
教育費	2,712,010	2,370,021	14.4%
総務費	2,660,554	2,513,785	5.8%
土木費	1,953,480	1,915,551	2.0%
公債費	1,947,520	1,799,726	8.2%
消防費	1,385,874	1,406,011	△ 1.4%
衛生費	1,265,361	1,190,778	6.3%
農林水産業費	784,994	776,054	1.2%
その他※	495,479	449,072	10.3%
合計	20,800,000	19,500,000	6.7%

※議会費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費



民生費

高齢者や障がい者の福祉、子育て支援、生活保護などに

1人当たり 139,019 円

民間保育所等児童入所事業

1,293,000 千円

要保育児童などの保育・教育を民間施設（保育所・幼稚園・認定こども園）で実施します。

障害福祉サービス給付事業

1,196,626 千円

障がい者や難病患者などが、地域で自立した生活を送れるようサービス給付を行います。

児童手当支給事業

825,000 千円

中学校修了前までの児童生徒を養育している保護者などに対し、児童手当を支給します。

商工費

商工業や観光の振興などに

1人当たり 4,846 円

静峰ふるさと公園魅力向上事業

24,739 千円

大型児童遊具整備や公園樹木の更新を行い、地域資源をいかした観光の振興を図ります。

よろず相談事業

24,305 千円

企業コーディネーターを配置し、起業（企業）に対するワンストップの相談および支援を行います。

中小企業振興対策事業

13,786 千円

中小企業者の円滑な資金調達を支援するため、自治金融・振興金融制度の利用者に対する信用保証料および利子の補給を行います。

こんなことに使われています



※市民1人当たりの予算額は、令和2年度予算額を令和2年3月1日現在の人口54,631人で割って算出しています。

※赤文字は「可能性への挑戦－那珂ビジョン－」対象事業

衛生費

病気予防や健康増進、火葬場斎場の維持管理、ごみ処理などに

1人当たり 23,162 円

予防接種事業

131,114 千円

感染や発病、感染症のまん延を予防するため、定期または任意の予防接種費用を助成します。

家庭系可燃ごみ収集事業

102,366 千円

一般家庭から排出される一般廃棄物（可燃ごみ）の収集・運搬を行います。

母子健康診査・健康相談事業

46,460 千円

妊婦および乳幼児の疾病を予防し、異常の早期対応を図るため、健康診査や相談、保健指導を行います。

子育て世代包括支援センター事業

3,318 千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を提供する体制を構築し、妊産婦および乳幼児の健康保持増進に関する包括的な支援を行います。

総務費

全般的な管理事務などに

1人当たり 48,700 円

市民自治組織支援事業

107,751 千円

地区まちづくり委員会および自治会の活動に対し、財政的な支援を行います。

瓜連支所整備事業

70,000 千円

瓜連支所および総合センターらぼーの来客用一体化駐車場などを整備します。

デマンド交通運行事業

35,687 千円

日常生活の移動手段に不便をきたしている地域住民に対し、デマンド交通の運行を実施します。

いい那珂協力隊推進事業

18,990 千円

地域活性化のために、地域おこし協力隊を受け入れ、地域協力活動を行います。

教育費

学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツの振興などに

1人当たり 49,642 円

体育施設整備事業

220,264 千円

瓜連体育館および本米崎体育館の改修工事を行います。

菅谷東小学校

屋内運動場大規模改造事業

136,059 千円

芳野小学校

屋内運動場大規模改造事業

100,628 千円

老朽化した屋内運動場の大規模改造工事を行います。

小学校施設整備事業

113,162 千円

中学校施設整備事業

59,396 千円

小中学校のトイレ洋式化改修工事、芳野・木崎小学校のプール解体工事および第二・第三中学校の空調改修工事を行います。

公債費

市債の返済に

1人当たり 35,649 円

起債償還元金

1,865,982 千円

過去に公共施設を建設するためなどの財源として借り入れた市債を返済します。

起債償還利子

80,537 千円

過去に公共施設を建設するためなどの財源として借り入れた市債の利子を返済します。

農林水産業費

農林業の振興、生産基盤の整備などに

1人当たり 14,369 円

土地改良基盤整備事業

77,850 千円

農道、排水路、ため池など農業用施設の整備を行い、農業生産性の向上および農業構造の改善を図ります。



経営所得安定対策奨励補助事業

54,754 千円

転作団地を中心として生産性および品質の向上を目指した転作実施者に対し、補助を行います。

土地改良推進事業

48,370 千円

茨城県土地改良事業団体連合会などへの負担金のほか、土地改良事業を推進します。

消防費

消防や救急活動、災害対策などに

1人当たり 25,368 円

防災設備整備事業

349,162 千円

防災行政無線のデジタル化に伴うシステム更新および災害時に自治会などとの通信手段を確保するためのIP無線の整備を行います。

常備消防車両整備事業

42,365 千円

消防活動を迅速かつ適切に行うため、高規格救急自動車を購入します。

土木費

道路の整備や河川、公園、市営住宅の管理などに

1人当たり 35,758 円

道路改良舗装事業

257,682 千円

自動車や自転車、歩行者が安心して移動できる車道・歩道の整備を行います。

道路維持補修事業

174,558 千円

道路における交通の安全を確保するため維持補修を行い、危険防止を図ります。

下菅谷地区まちづくり事業

127,700 千円

ゆとりある良好な生活環境を形成するため、街区道路や生活道路、排水路を整備します。

菅谷市毛線街路整備事業

54,600 千円

市街地東部域の南北軸を形成する幹線道路として、交通機能の向上および地域の活性化を図るため、都市計画道路菅谷市毛線を整備します。



下菅谷地区街路整備事業

(下菅谷停車場線・上菅谷下菅谷線)

37,000 千円

下菅谷地区の基軸として、市街地間の機能連携および都市機能の充実を図るため、都市計画道路下菅谷停車場線および都市計画道路上菅谷下菅谷線を整備します。